

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.	15-	1	
事業名	保育園維持管理経費	会計	款	項	目
		一般	3	2	4
政策	5 子どもたちの生きる力を育むために	課名	教育総務課		
施策	5-2 教育環境の整備	係名	教育総務係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	東員保育園・いなべ保育園 みなみ保育園・笹尾第一保育園 笹尾第二保育園・しろやま保育園	目的 (対象がどのような状態になっているか)	保育園施設・設備の整備・充実を図るとともに、安全で安心な保育園づくりを推進します。
事業内容	園舎の維持管理を行います。 (光熱水費・施設修繕・保険料・保守委託 など)			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
			令和元年度 (決算)		令和2年度 (決算)		令和3年度 (予算)	
全体事業費 (千円) A+B			19,091		22,492		23,001	
財源内訳	直接事業費 A		17,675		19,822		20,265	
	うち一般財源		17,664		19,755		20,254	
人件費 (千円) B			1,416		2,670		2,736	
内訳	一般職員 (人・千円)		0.16	1056	0.35	2310	0.36	2376
	臨時職員 (人・千円)		0.2	360	0.2	360	0.2	360

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続 (事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	安全・安心な保育園施設運営を行うため施設、設備の維持管理を行う。	③取組の課題	老朽化する施設に多額の修繕費を要する。
②R2年度に実施した取り組み	事故などを防止するため、保守点検や早急な修繕等を徹底し、施設の長寿命化を図った。	④今後の改善計画	個別施設計画により計画的な施設改修を行い、施設の長寿命化を図る。

令和2年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.	15-	2
事業名	施設整備費（保育園）	
会計	款	項
一般	3	2
目	4	
政策	5 子どもたちの生きる力を育むために	
課名	教育総務課	
施策	5-2 教育環境の整備	
係名	教育総務係	

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	東員保育園・いなべ保育園 みなみ保育園・笹尾第一保育園 笹尾第二保育園・しろやま保育園	目的（対象がどのような状態になっているか）	保育園施設・設備の整備・充実を図るとともに、安全で安心な保育園づくりを推進します。
事業内容	園舎の施設整備を行います。 （設計監理、増築改築、大規模改修工事）			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度（目標）	
	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
				令和元年度（決算）	令和2年度（決算）	令和3年度（予算）			
全体事業費（千円）A+B				10,609	17,071	0			
財源内訳	直接事業費A			10,213	15,883	0			
	うち一般財源			10,213	9,483	0			
人件費（千円）B				396	1,188	0			
内訳	一般職員（人・千円）			0.06	396	0.18	1188	0	0
	臨時職員（人・千円）			0	0	0	0	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	安全・安心な保育園施設運営を行うため施設、設備の改修を行う。	③取組の課題	老朽化する施設に多額の改修費を要する。
②R2年度に実施した取り組み	東員保育園の空調設備を改修した。また、施設の長寿命化を図るため、個別施設計画を策定した。	④今後の改善計画	個別施設計画により計画的な施設改修を行い、施設の長寿命化を図る。

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.	15-	3
事業名	教育総務事務局経費	会計	款	項
		一般	10	1
課目				2
政策	5 子どもたちの生きる力を育むために	課名	教育総務課	
施策	5-2 教育環境の整備	係名	教育総務係	

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	教育委員会 各小学校・各中学校 各幼稚園・保育園	目的 (対象がどのような状態になっているか)	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づき、教育委員会の事務の管理及び執行の点検・評価を行い、効果的な教育行政を推進する。
事業内容	教育委員会の運営状況及び事務事業の執行状況について、点検・評価を行うほか、小中学校の校務用パソコンに係るネットワーク環境整備を行います。 教職員の健康管理や過重労働の把握を行い、必要に応じて面談等を実施します。 修学意欲があるにもかかわらず、経済的な理由により就学が困難な者に対して奨学金を給付します。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
			令和元年度 (決算)		令和2年度 (決算)		令和3年度 (予算)	
全体事業費 (千円) A+B			14,634		19,230		47,985	
財源内訳	直接事業費 A		12,642		14,712		42,477	
	うち一般財源		12,642		14,712		42,476	
人件費 (千円) B			1,992		4,518		5,508	
内訳	一般職員 (人・千円)		0.25	1650	0.63	4158	0.78	5148
	臨時職員 (人・千円)		0.19	342	0.2	360	0.2	360

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続 (事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	教育環境の整備を行い、教職員の過重労働を減少させる。	③取組の課題	校務支援システム等、教育環境の整備に多額の費用を要する。
②R2年度に実施した取り組み	教職員の働き方改革を推進するため、中学校にデジタル採点システムを導入した。 また、3名の方へ奨学金を給付した。	④今後の改善計画	教育環境の整備を推進するため、校務支援システム及び校務用パソコン等のリプレイスを行う。

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.	15-	4	
事業名	学校維持管理経費（小学校費）	会計 一般	款 10	項 2	目 1
政策	5 子どもたちの生きる力を育むために	課名	教育総務課		
施策	5-2 教育環境の整備	係名	教育総務係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	三和小学校・稲部小学校 神田小学校・笹尾西小学校 笹尾東小学校・城山小学校	目的（対象がどのような状態になっているか）	小学校施設・設備の整備・充実を図るとともに、安全で安心な学校づくりを推進します。
事業内容	校舎の維持管理を行います。 （光熱水費・施設修繕・保険料・保守委託 など）			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度（目標）
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
			令和元年度（決算）		令和2年度（決算）		令和3年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B			57,933		57,642		72,150	
財源 内訳	直接事業費A		56,517		55,038		69,414	
	うち一般財源		56,512		54,996		69,409	
人件費（千円）B			1,416		2,604		2,736	
内訳	一般職員（人・千円）		0.16	1056	0.34	2244	0.36	2376
	臨時職員（人・千円）		0.2	360	0.2	360	0.2	360

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	安全・安心な学校施設運営を行うため施設、設備の維持管理を行う。	③取組の課題	老朽化する施設に多額の修繕費を要する。
②R2年度に実施した取り組み	事故などを防止するため、保守点検や早急な修繕等を徹底し、施設の長寿命化を図った。	④今後の改善計画	個別施設計画により計画的な施設改修を行い、施設の長寿命化を図る。

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.	15-	5	
事業名	施設整備費（小学校費）	会計	款	項	目
政策	5 子どもたちの生きる力を育むために	一般	10	2	1
施策	5-2 教育環境の整備	課名	教育総務課		
		係名	教育総務係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	三和小学校・稲部小学校 神田小学校・笹尾西小学校 笹尾東小学校・城山小学校	目的（対象がどのような状態になっているか）	小学校施設・設備の整備・充実を図るとともに、安全で安心な学校づくりを推進します。
事業内容	校舎の施設整備を行います。 （設計監理、増築改築、大規模改修工事）			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度（目標）		
	1									
	2									
	3									
	4									
	5									
			令和元年度（決算）		令和2年度（決算）		令和3年度（予算）			
全体事業費（千円）A+B			8,555		81,862		98,885			
財源内訳	直接事業費A		6,641		79,552		95,783			
	うち一般財源		6,641		10,198		24,583			
人件費（千円）B			1,914		2,310		3,102			
内訳	一般職員（人・千円）		0.29		1914		0.47		3102	
	臨時職員（人・千円）		0		0		0		0	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	安全・安心な学校施設運営を行うため施設、設備の改修を行う。	③取組の課題	老朽化する施設に多額の改修費を要する。
②R2年度に実施した取り組み	施設の長寿命化を図るため、個別施設計画を策定した。 また、GIGAスクール構想による校内通信ネットワークの整備を行った。	④今後の改善計画	個別施設計画により計画的な施設改修を行い、施設の長寿命化を図る。

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.	15-	6	
事業名	学校維持管理経費（中学校費）	会計	款	項	目
政策	5 子どもたちの生きる力を育むために	一般	10	3	1
施策	5-2 教育環境の整備	課名	教育総務課		
		係名	教育総務係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	東員第一中学校 東員第二中学校	目的 (対象がどのような状態になっているか)	中学校施設・設備の整備・充実を図るとともに、安全で安心な学校づくりを推進します。
事業内容	校舎の維持管理を行います。 (光熱水費・施設修繕・保険料・保守委託 など)			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
			令和元年度 (決算)		令和2年度 (決算)		令和3年度 (予算)	
全体事業費 (千円) A+B			25,740		28,529		36,712	
財源内訳	直接事業費 A		24,324		25,727		34,042	
	うち一般財源		24,324		25,613		34,042	
人件費 (千円) B			1,416		2,802		2,670	
内訳	一般職員 (人・千円)		0.16	1056	0.37	2442	0.35	2310
	臨時職員 (人・千円)		0.2	360	0.2	360	0.2	360

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続 (事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	安全・安心な学校施設運営を行うため施設、設備の維持管理を行う。	③取組の課題	老朽化する施設に多額の修繕費を要する。
②R2年度に実施した取り組み	事故などを防止するため、保守点検や早急な修繕等を徹底し、施設の長寿命化を図った。	④今後の改善計画	個別施設計画により計画的な施設改修を行い、施設の長寿命化を図る。

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.	15-	7	
事業名	施設整備費（中学校費）	会計	款	項	目
政策	5 子どもたちの生きる力を育むために	一般	10	3	1
施策	5-2 教育環境の整備	課名	教育総務課		
		係名	教育総務係・中学校建設係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	東員第一中学校 東員第二中学校	目的（対象がどのような状態になっているか）	中学校施設・設備の整備・充実を図るとともに、安全で安心な学校づくりを推進します。
事業内容	校舎の施設整備を行います。 （設計監理、増築改築、大規模改修工事） 東員第一中学校の移転整備事業（新設）を行う。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度（目標）
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
			令和元年度（決算）		令和2年度（決算）		令和3年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B			41,723		45,281		47,069	
財源内訳	直接事業費A		36,575		39,341		40,931	
	うち一般財源		36,575		14,483		4,131	
人件費（千円）B			5,148		5,940		6,138	
内訳	一般職員（人・千円）		0.78	5148	0.9	5940	0.93	6138
	臨時職員（人・千円）		0	0	0	0	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充（事業内容を現在の規模を超えて拡充すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	安全・安心な学校施設運営を行うため施設、設備の改修を行う。 また、東員第一中学校移転整備事業の進捗を図る。	③取組の課題	老朽化する施設の改修及び東員第一中学校移転整備事業に多額の費用を要する。
②R2年度に実施した取り組み	施設の長寿命化を図るため、個別施設計画を策定した。 また、GIGAスクール構想による校内通信ネットワークの整備を行った。 東員第一中学校移転用地の地権者と交渉を行い、用地の確保に努めた。	④今後の改善計画	個別施設計画により計画的な施設改修を行い、施設の長寿命化を図る。 また、東員第一中学校移転整備事業の具体的な進捗を図るため、基本計画の策定を行う。

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.	15-	8
事業名	幼稚園維持管理経費	会計	款	項
		一般	10	4
課目	5 子どもたちの生きる力を育むために	課名	教育総務課	
施策	5-2 教育環境の整備	係名	教育総務係	

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	三和幼稚園・稲部幼稚園 神田幼稚園・笹尾西幼稚園 笹尾東幼稚園・城山幼稚園	目的 (対象がどのような状態になっているか)	幼稚園施設・設備の整備・充実を図るとともに、安全で安心な保育園づくりを推進します。
事業内容	園舎の維持管理を行います。 (光熱水費・施設修繕・保険料・保守委託 など)			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
			令和元年度 (決算)		令和2年度 (決算)		令和3年度 (予算)	
全体事業費 (千円) A+B			16,119		17,314		20,534	
財源内訳	直接事業費 A		14,703		14,644		17,798	
	うち一般財源		14,703		14,644		17,798	
人件費 (千円) B			1,416		2,670		2,736	
内訳	一般職員 (人・千円)		0.16	1056	0.35	2310	0.36	2376
	臨時職員 (人・千円)		0.2	360	0.2	360	0.2	360

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続 (事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	安全・安心な幼稚園施設運営を行うため施設、設備の維持管理を行う。	③取組の課題	老朽化する施設に多額の修繕費を要する。
②R2年度に実施した取り組み	事故などを防止するため、保守点検や早急な修繕等を徹底し、施設の長寿命化を図った。	④今後の改善計画	個別施設計画により計画的な施設改修を行い、施設の長寿命化を図る。

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.	15-	9	
事業名	施設整備費（幼稚園）	会計	款	項	目
政 策	5 子どもたちの生きる力を育むために	一般	10	4	2
施 策	5-2 教育環境の整備	課名	教育総務課		
		係名	教育総務係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	三和幼稚園・稲部幼稚園 神田幼稚園・笹尾西幼稚園 笹尾東幼稚園・城山幼稚園	目的（対象がどのような状態になっているか）	幼稚園施設・設備の整備・充実を図るとともに、安全で安心な保育園づくりを推進します。
事業内容	園舎の施設整備を行います。 （設計監理、増築改築、大規模改修工事）			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度（目標）	
	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
			令和元年度（決算）		令和2年度（決算）		令和3年度（予算）		
全体事業費（千円）A+B			10,609		2,925		0		
財源内訳	直接事業費A		10,213		2,001		0		
	うち一般財源		10,213		2,001		0		
人件費（千円）B			396		924		0		
内訳	一般職員（人・千円）		0.06	396	0.14	924	0	0	
	臨時職員（人・千円）		0	0	0	0	0	0	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継 続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	安全・安心な幼稚園施設運営を行うため施設、設備の改修を行う。	③取組の課題	老朽化する施設に多額の改修費を要する。
②R2年度に実施した取り組み	施設の長寿命化を図るため、個別施設計画を策定した。	④今後の改善計画	個別施設計画により計画的な施設改修を行い、施設の長寿命化を図る。

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.	15-	10	
事業名	学校給食運営費	会計	款	項	目
政策	5 子どもたちの生きる力を育むために	一般	10	6	3
施策	5-2 教育環境の整備	課名	教育総務課		
		係名	学校給食センター係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	町内の保育園、幼稚園、小学校、中学校の園児・児童・生徒を対象	目的 (対象がどのような状態になっているか)	園児、児童及び生徒が健康で豊かな園・学校生活を送ることができるよう、安全・安心な栄養バランスの摂れた豊かで美味しい給食の提供を進めます。
事業内容	安全・安心な給食を園・学校へ安定的な提供をするため、調理・配送委託業者の選定及び施設運営を行います。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)		
	1									
	2									
	3									
	4									
	5									
			令和元年度 (決算)		令和2年度 (決算)		令和3年度 (予算)			
全体事業費 (千円) A+B			96,567		205,195		248,927			
財源内訳	直接事業費 A		92,145		200,773		244,835			
	うち一般財源		92,145		160,914		94,582			
人件費 (千円) B			4,422		4,422		4,092			
内訳	一般職員 (人・千円)		0.67		4422		0.62		4092	
	臨時職員 (人・千円)				0		0		0	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	B削減の余地がややある
総合評価	II 継続 (事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	安全・安心な給食を園・学校へ定められた時間に安定的な提供をするため、調理・配送委託業者の選定及び施設運営を行います。	③取組の課題	人で不足による人員確保が困難である。栄養バランスが取れた給食の提供のため人気メニューばかりでないこと。
②R2年度に実施した取り組み	調理及び配送業務に適切な人員を確保。栄養職員を中心に子どもたちのし好に合った献立の探求を行った。	④今後の改善計画	子供のアンケート調査などを参考に栄養バランスの取れた献立をできるだけ多く取り入れていく。

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.	15-	11	
事業名	給食センター維持管理経費	会計	款	項	目
政策	5 子どもたちの生きる力を育むために	一般	10	1	3
施策	5-2 教育環境の整備	課名	教育総務課		
		係名	学校給食センター係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	学校給食センター	目的 (対象がどのような状態になっているか)	給食センター施設・設備の整備・充実を図るとともに、安全で安心な給食提供を推進します。
事業内容	今後、老朽化していく施設を長期的な視点に立った整備を行うものであり、約20年先を見通した整備方針を計画し、施設全体の長寿命化を図ります。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)		
	1									
	2									
	3									
	4									
	5									
			令和元年度 (決算)		令和2年度 (決算)		令和3年度 (予算)			
全体事業費 (千円) A+B			77,464		63,022		33,861			
財源内訳	直接事業費 A		73,042		58,600		29,439			
	うち一般財源		17,560		36,875		4,252			
人件費 (千円) B			4,422		4,422		4,422			
内訳	一般職員 (人・千円)		0.67		4422		0.62		4092	
	臨時職員 (人・千円)				0		0		0	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	II 継続 (事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	長寿命化計画に基づき、計画的な設備改修及び修繕等を実施する。	③取組の課題	厨房機器等が高額である。
②R2年度に実施した取り組み	コンテナ洗浄機の更新工事及び老朽化した設備等の修繕。給食配送車の買替。	④今後の改善計画	厨房機器の機能とコストを考慮して適切な機器の取替を行っていく。